

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童ルームスマイル		
○保護者評価実施期間	7年 12月 1日		7年 12月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 8人	(回答者数)	8人
○従業者評価実施期間	7年 12月 1日		7年 12月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 3人	(回答者数)	3人
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能型で、児童発達支援の人数が少ない為個別の対応が出来る。	アセスメントをしていきながら、自己スキルを上げていけるように取り組んでいます。	アセスメントの回数を増やしていきながら、自己スキルの向上を図っていききたいと思います。
2	課題(タスク)の種類が豊富にあります。	課題にレベルを付け、表にして、どこまで出来ているのか、明確にしています。	少しずつ課題の数を増やしていきながら、より児童に合った課題を増やしていききたいと思います。
3	職員のスキルが高い。	職員研修を重ねていきながら、スキルアップを目指して	職員間の情報共有の時間をもっと確保していききたいと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園送迎の保護者の方と、中々情報共有の時間が取れていない。	行きも帰りも保育園送迎で、保育園の先生を介しての情報共有となっている。	契約時に情報共有の時間をどうやって取ることが出来るのか、一緒に考えて見たいと思います。
2	地域や保育園、幼稚園との関わる時間が取れていない。	近隣の方との関わりが中々持つことが出来ない。	今後検討していききたいと思います。
3			